〔大正十二年九月二十一日第三種郵便物認可〕

昭和六年九月十六日　肇城新聞　〔水曜日〕　第三千二百三十二號　〔一〕

滿蒙問題と帝國々防（一）

―東北帝國大學講師―　村上大佐講演

次は此程平町に於て開かれる村上大佐の講演會であります。

席上立憲養正會玉川支部理事遠藤定照氏が筆記した講演要旨であるが時節柄珠玉の發表として特に乞ふて掲載することとした

滿蒙交渉は三十六年前に發生せる以來現在の同胞百萬に及ぶ。日本の關係地帶は東部內蒙古及滿洲であつて七萬四千方哩あり、日本の三倍になつて居ります。彼の地が山であり、內地の山が四分の三、平地が四分の一と言ふ正反對の現象であります。

耕作面積は一千三百萬町歩あり、尙は一千二百萬町歩の開拓餘地があります。日本配洽下にある安住の平地郷を指して中部及北部より毎年百萬の移住者があり年三十萬町歩の耕地を開拓しつつあります。

私共が支那人に對して日支の親善を計るには其の方法如何を尋ねるに、既得權の全部を返還して貰はねば駄目だ、とは殆んど全部の支那人が一樣に答へるのであります。排日運動の源因も、そこにあるのであります。

排日運動の尤も著しき地帶は北京でありまして、公上がれば、回收して了つて國に行くと『打倒日本帝國鮮人驅逐策を講じ、或は鮮人を騙げて快潮に棹を操るをのみ、人生の本務と謂ふにあらず、詮するに人は活動せざるべからず、而して活動は、進轉に外ならざる也……（日曜講壇）

時代警語　（蘇峰）

○人の世に處する、流れの如くなるべし、若し物に拘泥し、事に滯束し、自ら五尺の身を縛げて孤囚となすが如きあらば人間は殆ど生活の價値なかるべし、さりとて順風に帆を揚げ快潮に棹を操るをのみ、人生の本務と謂ふにあらず、詮するに人は活動せざるべからず、而して活動は、進轉に外ならざる也……（蘇峰）

だしい恥辱を與へ、昭和二年度に於て百名の慘殺をされた鮮人があります。

日本の鐵費消高は五百萬噸であつて內滿洲より二百五十萬噸の輸入を受けて居ります。滿蒙に於ける鐵の埋藏量は七億噸あり毎年日露役前露細亞が有せるも（ヅク）三千噸を生産しつつあります。

日露役費消砲丸は百五萬つ月昇

川原のつきみ草つゆにぬれ月が山端に昇ります

草刈男の柴笛はひようと茜の空に鳴る

日でりつゞきの峽川は水車も止つて廻らない

綠川操子君を悼む

島田忠夫

あしびきの山に分け入る澤みづの幽けきごとく息や絶えけむ

現そ身のはかなかりける運命かや音にたつ蟲をきくはさびしゑ

うら若きをみなのいのちたとふれば石を落らせる朝霧のごと

この朝明盡のうへに散りぼへる蜉蝣はかそか晞きつつあはれ

女長兵衛

俠艶談

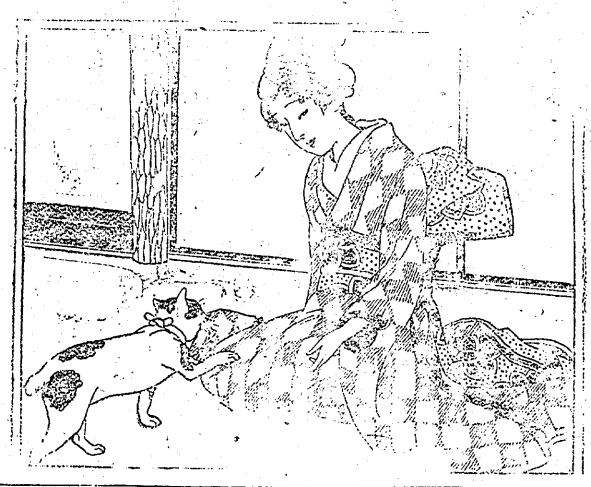
東京　斯波南叟（魚崎潮聲）

（一六）

『其の頼みは外ではなのあるが、小室磯右衛門大きに恐れをなして居ります、卯兵衛』卯『へ、』とは言つたが卯兵衛是れには弱つた、直樣兩國の米澤町へ飛んで來て、此の不思義の家は全く化物屋敷になつて終ふ、今井屋へ篤と話しをして是非來ぬやうにして呉れ』口では恐れぬと云つてより外、仕方がない即お話しは一寸小戻り致しまして彼の平島庄助十人の捕方を引連れ米澤町今井屋を出で參ります。

重油は七噸を出し將來は二十萬噸出し得る見込であります。其他生活品及畜生の事で素々與力小室磯右衛門の屋敷へは參らぬ樣にしてしますから……と答へて置いて、式部少輔の屋敷へ戻つてき、殿樣お待兼ねで　殿『どうぢや庄助、お蝶とよぶ女を召連れたるか』庄『恐れながら申上げます、是々斯樣で折惡し、小室磯右衛門丁堀の旦那が不意にお乘込と申す與力か飛込み參り、みになつたのは、どういふ町方のものに手を着ける義譯だつたかと不思議で〳〵は相成らず、町奉行の手を經てお引立に相成つたが宜ならなかつたのですが、お言葉に依りますと、彼の玉が永年個はれた恩に報ゆるを目に入れて默つては渡さ爲め、妾の危急を救つて呉ぬと頑張り、仕方なく立戻れたのとしか思はれませんりました、此の上はお奉行必ず其の女を召連れます、今晩のところは御氣嫌よう御酒宴を遊ばしま樣に……』と取繕ひて言上に及ぶ。

きに驚いた蝶『叔父さん、然う仰しやれば彼の晩、八樣で折惡し、小室磯右衛門丁堀の旦那が不意にお乘込と申す與力か飛込み參り、みになつたのは、どういふ町方のものに手を着ける義譯だつたかと不思議で〳〵は相成らず、町奉行の手を經てお引立に相成つたが宜ならなかつたのですが、お言葉に依りますと、彼の玉が永年個はれた恩に報ゆるを目に入れて默つては渡さ爲め、妾の危急を救つて呉ぬと頑張り、仕方なく立戻れたのとしか思はれませんりました、此の上はお奉行必ず其の女を召連れます、今晩のところは御氣嫌よう御酒宴を遊ばしま樣に……』と取繕ひて言上に及ぶ。



ラヂオ

……十六日〔水曜〕……

仙臺JOHK

△前六、三〇A　ラヂオ體操

△九、〇〇A　氣象通報

△九、一〇　料理獻立（燒茄子の雲丹あん）小野やす子

日用品値段

△一〇、三〇A　家庭講座（秋と被服被服の簡易防水法に就て）難波磯二

△正午　A時報

△後〇、〇五A　講談（累解脫）猫遊軒伯知

△〇、四〇A　ニュース　氣象通報　告知事項

△一、〇〇A　經濟市況

△二、二〇　六、〇〇A　運動競技（秋季六大學野球リーグ戰試合狀況……早立二回戰）

△二、三〇A　經濟市況

△三、四〇　氣象通報

△三、五〇　經濟市況

△四、〇〇A　ニュース

△五、三〇A　經濟市況

△五、四五　今晩の番組豫告

△六、〇〇A　（子供の時間）お話（萬年筆の出來るまで）細沼淺四郎

△六、三〇A　英語講座（初等科）岡倉由三郎

△七、〇〇A　全國ニュース　氣象通報　告知事項　生繭相場　番組豫告

△七、三〇A　講演（發電機の原理發見とファラーベル）工學博士高津清

△八、〇〇A　聲色（吹き寄せ）

△八、三〇B　連續物語（双生兒の復讐）和氣律次郎

△九、〇〇A　管絃樂　日本放送交響樂團

△九、四〇A　時報　全國ニュース　氣象通報　番組豫告　生繭相場

開館致しまして

まだいく日にもなりません。

◎それにみな樣の御聲援を賜りまして毎日の樣に隆盛に向つて居ります。

◎私し共も……こゝ一番の努力を續けまして……

◎新らしい氣分と新らしいサーヴイスを決して忘れません。

◎一度……銀座會館の子供の樣な平會館の南町壽のドアーを開いて下さい。

美人國　**平會館**

白銀町平驛東通り　電話二九八番

壽

南町釜屋裏　呼電話二八六

吉田眼科病院

平町紺屋町

貸切ノ御用命ハ

イツデモ眞先ニ（マツサキニ）松崎（マツサキ）ニ

三九ニタクシー（ミクニ）へ

（デンワ、ミクニ）

診療時間

夜間

專門

內科　十二指腸病　肺病

婦人病　皮膚病　淋病

專門

內科　外科　泌尿器病　胃腸病

松村醫院

（平南町電話一〇七番）

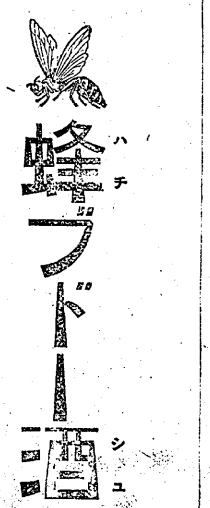
蜂ブドー酒

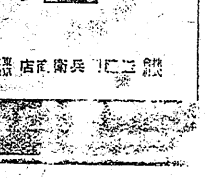
舌頭三寸の美味

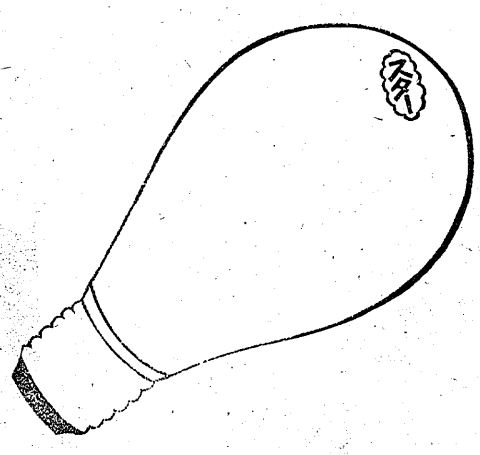
全身に元氣百倍

食前一杯の……

蜂ブドー酒……







生花教授

家元龍生派池坊

生花、盛花、投入自然

營業では御座いませんから趣味で御相手致し度うございます

平町仲町三

天水庵華道教授　**岡田華悅**

耳、鼻、咽喉科　氣管食道科　專門

平町南町（電一七〇番）

大和田醫院

大和田郡司

（自炊の便あり）

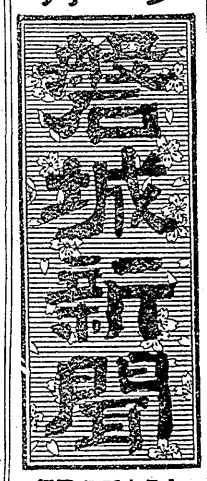
井坂醫院

平町田町

電話　五五九番

廣告

夕刊



九月十五日發行

定價一ヶ月金五拾錢（郵稅共）

廣告料金（雜通廣告一行一回金六拾錢、五回以上一行一回金五拾錢、特定一行一回金壹圓）

編輯兼發行人　山田町十六番地　木村哲

發行所　肇城新聞社

（日曜祭日翌日休刊）

道路占用許可あり次第 鐵管敷設に着手
最初は堀坂迄廿町餘の區間
湯本上水道工事順調に進む

湯本町上水道擴張工事は目下着々進行中で愈々鐵管埋設に着手すべく今十五日小泉町長から平土木監督所を通じ縣當局に道路占用許可方を申請したが申請區域は同町大字湯本字三函三三ノ二地先より內郷村大字綴字堀坂一三〇地先に到る延長二十町三十五間五分巾三尺五寸坪數五百七十九坪五合經費二萬六千九百四十圓で着手の日より八十日間に竣功の豫定で許可あり次第直に着工する筈であると

惑星視された 大平氏起意を飜す
比佐代議士の斡旋で
民政派感情問題解決

民政派前縣議大平陸四郎氏の出馬說は同氏に於て全然起意なきものとして諸般の劃策に出た郡南及び石川候補を繞る湯本方部同志間に宛然空谷跫音の一大衝動を與へ殊に同氏が野崎候補と一脈相通ずるものありと觀測された丈に時節柄百%の興味を唆り各方面から後の展開を刮目されてゐたが此際この種の內訌を續くるは黨の爲遺憾に堪へないと云ふので比佐代議士が其間を斡旋し前後の關係上相當採める可能性を有した該問題は昨十四日夜同氏の出馬見合せによつて無事解決したと、尚は消息通の傳ふる處によれば事の縺れは一部同志が同氏の眞意を確めず起意無きものの如く斷定して各方面を持廻り其間氏を閑却した樣なわけになつたが發端をなしたらしいとの事である

平町の店頭へ出る 婦人向きの新煙草
時期は來春頃か

平町地方の煙草消費振りは時節柄バット、はぎ、なでしこなどが最も大衆向として賣れ行きの上位を占めてゐるが右は單り石城地方のみの傾向でなく一般價格の安いものが歡迎され全國的に賣り上げ高が漸次遞減の歩調を辿りつゝあるので昨今專賣局では財源捻出の意もあり且は收益金增加につき度々鳩首協議を重ねた結果その一案として新種類のものを製作販賣せんとする計畫が研究されてゐる、新煙草製造の要點は時代の要求として安いものを買ひ出す方針らしく新に造られる煙草の種類は兩切、口付婦人用の三種で兩切は現在のバット級のものでそれより値段を下げることは難しいので品質を良くし口付は今の朝日級の安いもので二十本十錢程度のものを造るべく、これが最も受けるのではないかと今から豫想されてゐる、婦人用の煙草は以前あつた彌生級のものでそれよりも体裁のよい外出向といふ事に要點を置いて案の出する方針であゑ、此二種の新煙草の賣り出し時期は薬組み關係と意匠などに期間を要するので早くとも來春になるらしくそれも最も賣れ行きのよさそうなものから逐次賣りだす模樣であ

河川工事竣工檢査

本年五月一日起工した川部村大字小川、沼部字北の內鹿野地內河川復舊（工費二千九百二十二圓）及同八日起工の植田町大字植田字佐糠地內澁川筋河川改修（工費四千七百六十圓）の兩町村補助工事は此程漸く竣功し昨十四日縣土木課山口技師が竣功檢査をなした

タンク設置許可 江名町

信用販賣購買組合では同町漁港出入漁船に對する給油タンクの設置許可方を縣へ申請中の處昨十四付で許可され今十五日平土木監督所に通達された

送炭量が増して 統計に明るい氣分
但し前年同期の舊盆關係で
實際は現狀維持

本月一日より去る十日迄に至る常磐炭山元發送高は（營業用）三、四五五車三八、七八五噸（省用）一、三一二車 一六、八〇七噸（合計）四、七六七車 五五、五九〇噸で近來減少の一途を辿つて來た昨今に於て異例にも前年同期より（營業用）六九七車 五、〇九九噸（省用）一六一車 二七四噸（合計）八五八車 五、四七一噸の增加を示し統計上珍しく明るい氣分を見せてゐるが右は前年同期中六、七、八の三日間が盆休みであつた關係に外ならず別に需用方面が好轉した爲で無い。どは相變らずの沈靜氣分地方の爲め眞に遺憾に堪へざるものがある

三酒造家の滯納
不祥の記錄を作る
整理に手を燒く平稅務署

平稅務署管內に於ける本月十一日現在の五六兩年度に亘る國稅滯納者は

稅目	人員	處分中
所得	四〇	八
地租	三七六	一七
營業	一五	一
利子	二	
相續	一八	二
鑛業	六〇	四六
酒造	三	三

で滯納總額三萬二千二百四圓三十四錢で賦課總額百五十萬圓の約五厘に過ぎぬが其の內一萬一千三十八圓四十六錢の酒造稅が含まれてゐる事は同署空前の事で澁ろに不況の深刻さが窺かれる尙同署では成るべく財産差押ひ處分を差控へてゐるが何日納入される當も無いので近くその整理に着手すると

平町新風景

虫の良い放送
片聞きぢや判らない
手前味噌の演說會

聽いて面白いのはどうしても野黨の演說會です。時の政府に惡タイをついて元氣があるからなんです。處が今の野黨は大家のお坊つちやんのやうにオットリ素直に育つてるS會だから齒痒い程お上品なんです、そこへ行くとM黨は與黨であり乍ら內容はどうあらうとも一家相傳のセンセイショナリズムを吹つ飛ばすんで、不景氣に叩きのめされてる樣な階級迄ツイ釣り込まれる事があるんです。

0

國債の內容などはご承知あるのか無いのか俄か仕込みの適れ辯士が『今や我國の借金は六十億に達して居りまあす。之れ悉く政友會の放漫政策の結果でありまあす―』なんてイトモ朗かな處をせいせいと放送するんだからたまらないんです。

0

――抑々地方官の更迭をと云へば是は加藤高明內閣及び續いたる第一次若槻內閣が其の例を開いたもので而して現內閣に到り其の最も甚しき事實が現れ、現內閣組織後日ならずして三十八名の府縣知事を休職若くは免職にした。僅に一年半の間に長官が四代目になつてる縣がありまアす――そんな事は間違つても云はないんです。

0

本部から出た遊說資料のパンフレットには――ロシアの奏する我北洋漁業擊滅の行進曲に我國の多數黨が合唱踊舞してゐる。北海の我が權益。日露戰役、我忠勇なる將士十萬の碧血に彩られた記念塔は果敢なく消え失せるのではあるまいか――なんて燕趙悲歌の文句などは書いて無い事勿論なんです。

0

要するに世の所謂政談演說なるものは所詮ご都合の好い處をスクラップし合つて大衆へ呼び掛けつくらをする事なんです。話しは片聞きでは判らないんです。双方の言ひ分を聞いて最も淸く明るく貴重な一票を行使するのが選擧民第一の心掛けなんです。

寄書歡迎 投稿

堂々と鬪ふ事

◇燈火可親の候、天高くして馬肥たり、仰いでは赤井の秀峰を眺め、伏しては夏井の水の流るゝ處、そこに自然の暗示がある、吾等不肖の子と雖も天地の妙靈に打たれてはどうして呆然として居られよう（？）當さに之れ萬人跳躍のシーズンではなからうか

◇此時に當り貴社主催の第十回郡下少年庭球大會が開催される、參加校平。好間赤井第二其他の強豪摘ひ例年に勝るとも劣らぬ盛況を呈するであらう

◇吾々は近來我國の國民の勝利に關する觀念の餘りに非常識であるのに所謂感心否寒心してゐる者である勝たんが爲には手段を擇ばざる謬想は之から大に改めなければならない、此の意味に於て今や目前に迫つた大會には無邪氣とそうして正々堂々たる態度を以て眼中區々たる勝敗なく眞の快闘であり度い事を希望する

◇獨りスポーツの向上や勇壯活潑の行爲を表現する許りでなく、吾々は快闘の如何に尊い者かを如實に學び度い、而してそれが明日の世界を建設する少年諸君たるに於て更に意義が深いではないか（平町愛球生）

眞綿講習 來月平町で

平町役場では來月下旬農家婦女子の家內工業として有利視されつゝある眞綿傳習會を開催し廣く在住者に習得せしめ副業として奬勵すべく目下諸般の準備中である

鮫川の鮭漁 水揚げ廿割

鮫川の今年度鮭漁獲は去る七日初漁を見たが發育頗る順調で其後引續き可成りの漁獲あり目下の水揚げ相場は二十割であると

平町へ 立てて欲しい 新設繭檢定所
町村長支會から縣へ陳情決定

郡養蠶同業組合並に町村長支會では濱三郡中特約組合の數と地理的關係から平町に繭檢定所を設置の希望を有し夫々運動計劃中の旨既報の如くであるが愈々町村長支會から縣當局に陳情書を提出する事となつた

門附けの懷中に卅兩
金欲しさの俄か乞食
不心得を諭して歸す

31年式貯蓄法

昨十四日午前十一時頃夏井村地內で門付けをしてゐる老爺の擧動に不審の點あるので同村駐在巡査が取調べた處懷中には手の切れる樣な五圓紙幣其他合計現金二十八圓五十錢を所持してゐたので益々不審に思ひ訊問すると右は安達郡玉の井村生れ遠藤多市(五九)で本年三月から去る二日迄双葉郡刈野村大字室原農熊本己之助方に作男に雇はれ僅の手當を貯金して目下北海道に居る妻子の許へ戻る途中せめて珍しい土産の一品も買つてやり度いと思つたが旅費に當てゝ殘り少なになつたので恥を忍び一錢二錢の合力をうけてゐたものと判明署員もいたく同情し乞食迄せないでもと其の不心得を諭して歸宅せしむる事になつた

小武山女史來平

池坊龍生〃東北會頭福島市小武山花枝女史は十四日來平住吉屋本店に投宿、平町一丁目岡田華悅社中の生花陳列會に立花を出品十六日歸福すると

湯殿山祭典
十八九兩日執行

平町六間門の湯殿山、月山成田山三社の祭典は十八、九日執行煙火、茶番、狂言の餘興ある

艷罪黑白

◇名前丈けは當分お預りにして置くが新田町でも二流と下らぬ某姐さんが衣類を一と抱え某町の庶民金融機關へ持ち込ませたので時節柄評判がテイしたもの◇屹度某候補の軍資に献金するに違ひない。見上げた心掛だ。何處かふだんから一風變つた處があるとは見て居つたが……なんて禮讚百%の噂とり〳〵◇處が段々探つた結果二年前橫痃を切つた療治代を催促され途方に暮れた結果と判明一同ウェッ……!。

尖端的僞電犯人に 元勿來局事務員は懲役一年
けふ平支部の判決

渡邊村地內靑谷トンネル地上の電線を切斷し携帶電話機を取り附け僞電を發し平郵便局より二百圓を騙取せんとして未遂に終つた內鄕村宮鬼ヶ澤一一居住伊達郡生れ元勿來郵便局通信事務員吾妻岩藏(三)に係る詐欺電信法違反並に以前の犯行たる有價證券僞造行使事件の判決言渡しは今十五日午前九時から平支部廷に於て中島裁判長係り竹內、關口兩判事陪席、山本檢事關與武田辯護士立會懲役一ヶ年を言渡された

檻置中の精神病者 祭りに浮かれ出す
平署で發見保護を加へ
今朝引取りの家人渡し

昨十四日午後十一時頃平町四丁目片濱自動車停留所前に倒れてゐる病人らしい不審の男あるのを巡邏中の平署員が署に連行し取り調べると右は好間村大字小舘石井德次郎(三六)なる檻置中の精神病者で當夜遙かに聞こえ來る飯野八幡祭典のどよみに浮かれたものと見え家人の隙を窺つて檻から飛び出して來たものと判明一夜の保護を加へ今十五日朝引取の家人に引渡した

平町人事

△出生　南町四九原野今三郎二男正之
△婚姻　二丁目三三長瀨量平(三三)　久保町二三永山英子(二二)

四倉繭市況 昨十四日分
出廻薄を持續

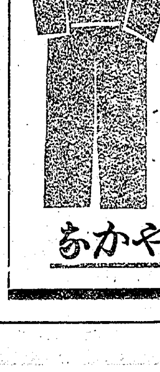
四倉繭市場昨十四日の取引は僅か二十四貫の極めて出廻り薄で此處一週間は此の狀態を持續するものと觀られてゐる
總貫數二十四貫、最高三圓十六錢、最低三圓三錢
買馴三圓九錢

芳醇無比
白馬の雪
松本德一吟釀
平電話二八五

市原病院
院長 市原卯太郎
平町田町 電一一四

第十回郡下少年庭球大會
日時 九月二十日（雨天の際は廿七日）
場所 藤田女學校橫九曜コート
優勝旗保持校 好間尋常高等小學校
主催 磐城新聞社 郡下少年庭球大會
後援 平庭球俱樂部

高久病院
（電話五一二番）
平町田町
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽淸
藥劑士 佐竹菊雄
內科 小兒科
外科 花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

冬の通學服

當店特製の黑小倉通學服を豐富に取揃へて御座ひます。
長ヅボン付
小學生用…….85より
全特製……1.90より
中學生用……2.80より
あかや洋服店 平 電203 二

木村外科醫院
內科 外科
內臟外科一般
花柳病科
（入院隨意）
平町六丁目（橋際）
電話三〇九

債券。公債。兩替金融
多田井質店
平町大工町
電話五九一番

藤沼醫院
內科、小兒科
花柳病科
入院應需
平町紺屋町
電話平長五〇七番